

くにびき奨学金へのご協力をお願いします！！

(財)しまね国際センターでは、学業成績、人物とも優秀な県内の私費留学生に対して、勉学生活の安定を図るために奨学援助を行う「くにびき奨学金」を平成7年度から実施しています。

この奨学金は、当センターの財源と皆様からの寄附金を原資として外国人私費留学生に月額2万円を支給する制度です。

県内の留学生の数は、平成22年10月1日現在241人、その内私費留学生は182人です。その9割がアジアの出身で、日本の物価が留学生の出身国に比べて高いこと、また最近では円高の影響から、経済的には非常に厳しく、ほとんどがアルバイトに従事し、勉学に専念できない状況にあります。



平成23年度「くにびき奨学金」決定通知書授与式

昨年度も県民の皆様にご協力をお願いし、約118万円の寄附が集まりました。今年度は10名(年間24万円交付)の私費留学生に対して奨学金を交付しております。

今後もできるだけ多くの私費留学生を支援していくために、皆様方からの御支援が不可欠となっております。

つきましては、この趣旨を御理解いただき、御支援よろしくをお願いいたします。

なお、寄附をいただくと、法人の場合は損金として、個人の場合は寄附金として、税金控除の対象となります。

平成23年11月

財団法人しまね国際センター
理事長 有馬 毅 一 郎

(裏面もご覧ください)

ご寄附いただける場合には…

お手数ですが、下記により払い込みいただくか、もしくは当センターにご持参くださいますようお願いいたします。

記

■くにびき奨学金の寄附額

- ◇企業・団体 1□ 10,000円 ~
- ◇個人 1□ 1,000円 ~

■銀行振込の場合

同封の振込用紙をご利用いただきますと手数料はかかりません。

■現金書留の場合

- ◇送付先 〒690-0011 松江市東津田町 369-1
しまね国際研修館

■ご持参いただく場合

〒690-0887 松江市殿町 8-3 タウンプラザしまね3F
(財)しまね国際センター

■締め切り 平成24年1月31日(火)

〈税法上の優遇措置〉

当センターは、平成6年より「特定公益増進法人(所得税法施行令第217条第1項第3号、及び法人税法施行令第77条第1項第3号に掲げる法人)」として認可を受け、以降2年毎の更新認可を受けております。

これにより当センターへの皆様からのご寄附は、特定公益増進法人に対する寄附金として所得税法、法人税法、及び相続税法により、一定の要件の下に所得控除や損金算入が認められます。

当センターの発行する領収書が、その証拠書類となります。

【問い合わせ先】

〒690-0011 松江市東津田町 369-1

しまね国際研修館 担当：狩野

TEL：0852-28-6000 FAX：0852-28-6999

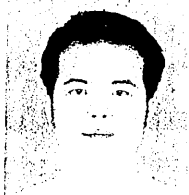
E-mail：karino_hatsue@sic-info.org

平成22年度くにびき奨学生からのお礼状

* 大学の学科等は平成22年度のものです。

胡 明

島根大学大学院
総合理工学研究科



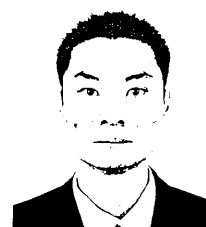
私の研究は、現代のさまざまな電気製品のほぼ全てにある「デジタル集積回路」と呼ばれる部分の研究です。この研究の実験は時間がかかりますので、深夜まで実験をしたり、土日出勤はよくあることです。しかし、奨学金をいただき、経済的な負担が緩和し、心身を研究に絞ることができるようになりました。本当に感謝します。

私はもちろん、家族一同感謝の気持ちでおります。この一年間を支えてくださった寄付をしていただいた県民の皆様に心から御礼申し上げます。

私は卒業したら、半導体関連企業に就職したいと思います。日本やアメリカはもちろん凄く発達していますが、中国も最近著しく発展しています。半導体の研究や発展において、国際的な連携と交流は肝心なものだと思います。ですから、国際的な視野を持つ人は不可欠でしょう。私は今、中国語、英語ができるので、日本語の勉強も進めて、三つの言語が堪能な人になりたい。そうしたら、インターナショナル的な企業を舞台にして、活躍したいと思います。

陳 龍

島根大学大学院
総合理工学研究科



現在、四輪歩行車に係わる研究をしています。高齢者が移動補助に使用しますが、ブレーキをかけるタイミングが遅れ安定した姿勢を保持できず、転倒する恐れがあります。このような不安定状態を検出し、自動的にブレーキをかけるブレーキアシストシステムの開発を行っています。

寄附をいただいた皆様に心からお礼を申し上げます。援助があったからこそ以前よりも元気に良い研究業績を残すことができました。大学院を修了してからも、日本で活躍し仕事を通じて、一人の国際人として日本と中国の架け橋として成長していきます。

私は、ご寄付いただいた皆様を見習い、これまでのご恩を社会に返していけるよう努力したいと思います。

今後来日する留学生にも引き続きご援助いただきたいです。



ラーマン モハマト シャヒドウル

島根大学大学院
生物資源科学研究科



日本での日常生活は、母国バングラデシュで習慣になっていることとは異なります。私は島根大学のマスターコースで生物化学と生体分子科学の研究をしています。

くにびき奨学金に寄附された方々に、感謝の気持ちを述べる機会を与えられ感謝しています。心の広いすばらしいお考えをお持ちの方々に心より感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

将来は母国で研究や製剤開発部門の薬学関係の仕事に就きたいです。

皆様が、私たち外国人留学生に対して与えてくださる援助と支援に大変感謝します。

姜 航宇

島根大学大学院
生物資源科学研究科



勉強及びアルバイトは留学生の生活の一部です。一年間くにびき奨学金をいただいたので、アルバイトの負担を減らすことができました。そのため、よく勉強することができました。本当に心から感謝いたします。

いつの間にか過ぎてしまった二年の留学生活。自分の将来について真剣に考えなければなりません。卒業後、中国の大学で就職しようと思っています。でも、就職のための競争はますます激しくなっているので、自分の能力を高めなければなりません。

努力を続けたら自分の夢は実現すると思います。

安 綿花

島根大学大学院
教育学研究科



私の現在の生活は、卒業準備や就職活動で忙しいです。日本で就職するのは難しいですが、自分の力を最後まで尽くすつもりです。

くにびき奨学金のおかげで、生活に心配なく、勉強・就職活動にがんばることができました。

寄附をいただいた方に心からありがとうございます。私について顔も知らず、何も知らないのに大切なお金を寄附いただいて本当にありがとうございます。

日本に来る前に、日本で生活について不安がありました。しかし、日本に来て周りのたくさんの方が応援してくれて安心しました。また、奨学金をもらうなんて想像もしなかったのが、本当に助かりました。

今後の予定は、日本で就職するつもりです。自分が学んだことをしっかり活かして、人々の生活が幸せになるようにしたいです。

馬 婷

島根大学大学院
教育学研究科



私は院生の2回生です。研究テーマは「科学絵本の構造についての研究」です。絵本に関する資料を収集して、これからも何か役に立てればと思っています。

奨学金に寄附していただいた皆様、本当にありがとうございます。今回、奨学金をもらって大変助かりました。卒業なので学校も忙しいし、生活費も大変な状況ですが、皆様のおかげで無事卒業することができ、感謝の気持ちを申し上げます。

韓 峰

島根大学
生物資源科学部



4月から4回生で、非常に重要な一年間です。

スターリングエンジンという排熱を有効に利用できる物理機器を用いて少しでも地球温暖化を歯止めする研究を専攻しています。もっと日本のことを知り、たくさんの日本人に知り合えるチャンスを作るため、ホテルのフロントスタッフとして働いています。おかげ様で毎日楽しく過ごしています。

島根に来て良かった、松江に来て良かったと思いました。母国と離れ、両親と離れていますが一人ではありません。いつも自分を支えてくれる人がいるから寂しくありません。

精いっぱい勉強して自分を充実させ、最大限まで知識を吸収し、より高い専門知識を身につけるために、学部を卒業したら大学院に進学するつもりで、自分なりに満足できたら日本で自分を試してみたいです。

THANK
YOU